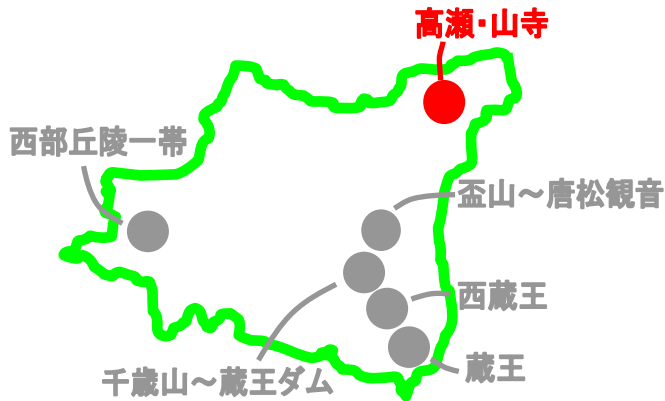


高瀬・山寺(夏～秋)



やまがた自然散策ガイドマップ



山形市環境部環境課

〒990-8540
山形市旅籠町二丁目3番25号
TEL: 023-641-1212 FAX: 023-624-9928

高瀬・山寺で見られる動植物



＜アオノイワレンゲ＞

岩場に生えるベンケイソウ科の多肉植物で、秋に塔状に伸びた花柄に沢山の花をつけます。レンゲは、ロゼット状に出た葉の感じが蓮華に似ていることに由来します。

(花期9月～10月 山形県版絶滅危惧 I B類)



＜ナベナ＞

県ランク絶滅危惧 I B類のマツムシソウ科ナベナ属の植物で、湿気のある草原を好みます。2年草なので種が出来ないと次の世代を作ることが出来ません。刈り取りには、とても弱い植物です。

(花期8月～9月 山形県版絶滅危惧 I B類)



＜コガネシダ＞

県ランク絶滅危惧 I A類のシダ類で、暖地系の着生シダの一つです。県内唯一の産地で、全長数cmの小型のシダで、葉面に軟毛を密生させます。岩場に張り付いていて、生育条件の弱い植物です。

(山形県版絶滅危惧 I A類)

高瀬・山寺で見られる動植物



＜ニオイシダ＞

県ランク絶滅危惧 I A類のシダ類で、寒地系の着生シダの一つです。県内唯一の産地で、数も少なく、絶滅が心配されます。古い葉を株もとに残して保水と保温に使っていると考えられています。(山形県版絶滅危惧 I A類)



＜カワガラス＞

全体が暗い黒褐色で尾は短く、溪流の水底を歩いて餌をとります。短い翼を速く羽ばたかせて、水上を直線的に低く飛びます。ピーピリリュリュ ピュージュジュとさえずります。(留鳥)



＜ヤマガラ＞

背の上部と下面は赤褐色をしています。平地や低山の広葉樹林に生息し、ツーツーピーピーとゆったりした声でさえずります。主に昆虫を食しますが、木の実を貯えて食べます。(留鳥・漂鳥)